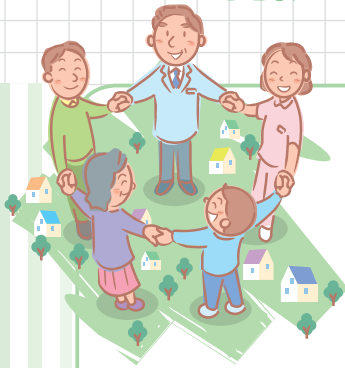


- 病院機能評価の更新認定を取得！
- 母体・胎児集中治療室が完成
- 総合診療部の休診及び診察室の活用について
- クオリティインディケーターのご紹介
- シリーズ「医療用語解説」第6回
- 平成26年度がん教室のご案内
- 「滋賀医科大学わかあゆ夢基金」

病院機能評価の更新認定を取得！

病院長 松末 吉隆



当院は、平成26年1月に公益財団法人日本医療機能評価機構による書面・訪問審査を受けました。その結果、機構の定める認定基準を達成していると認められ、平成26年5月2日付で認定書が交付されました。当院では、平成16年の初回認定、平成21年の更新認定に続き3回目の認定となりました。

今回の受審に向けて、脳神経外科の野崎和彦教授をタスクフォース委員長として平成24年12月から準備を進めてきました。受審終了日の全体評価では、「病院長のリーダーシップでこれだけの病院を構築されたことは大変驚きであり、大学病院らしくないよいところがたくさんある“良い病院”であった」とお褒めの言葉をいただきました。最終報告で「一般病院2」として改善要望事項なしで認定され、総括では次の10項目についていずれも適切であると評価されました。

- | | | |
|--------------------|-------------|--------|
| ● 理念達成に向けた組織運営評価 | ● 患者中心の医療 | ● 医療の質 |
| ● 地域への情報発信と連携 | ● 医療関連感染制御 | ● 医療安全 |
| ● チーム医療による診療・ケアの実践 | ● 組織・施設の管理 | |
| ● 良質な医療を構成する機能 | ● 臨床研修・学生教育 | |

その中でも、「医療の質」の項目で「まごころ職員大賞(*)」の仕組みや多職種による専門的なチームの活動に対して高い評価が得られています。各項目別の判定では、チーム医療に関する事項「多職種が協働して患者の診察・ケアを行っている」「褥瘡の予防・治療を適切に行っている」「栄養管理と食事指導を適切に行っている」および「受動喫煙を防止している」の項目で最高評価のS評価を得ました。

このような素晴らしい評価を受けたことは、病院、大学のスタッフが丸となって取り組んできた努力の賜です。これからも、「チームワークのよさ」「謙虚な姿勢」「患者さんの立場の理解」をモットーに「患者さんと共に歩む医療」を推進していきたいと思っております。

*まごころ職員大賞：患者さんやご家族の方々からご推薦いただいた職員を表彰する制度です。



認定期間は5年間です
(H26.2.16～H31.2.15)

母体・胎児集中治療室 (MFICU) が完成しました

母子診療科

高度で専門的な周産期医療を提供

当院は平成25年4月に滋賀県から「総合周産期母子医療センター」の指定を受けました。母子・女性診療科、新生児特定集中治療室(NICU)だけでなく、救急・集中治療部、麻酔科、外科などの他科専門医師と高度周産期医療チームを設立し、各科・部の協力体制のもと、救命・救急医療を行っています。

治療室が完成しました

より一層の診療設備の充実を図るために6 A病棟内の改修を行い、平成26年4月に「母体・胎児集中治療室 (MFICU)」が完成しました。一定の空気清浄度が保たれた治療室内には6床のベッドを備えており、そのうち4床は個室タイプになっています。

治療室内には専用のスタッフステーションを設けており、24時間体制で医師や看護師、助産師らがハイリスクの患者さんに対応しています。



母体・胎児集中治療室 (MFICU) とは

Maternal-Fetal Intensive Care Unitの略で、何らかのリスクを伴う妊婦さんとお腹の中の赤ちゃんのための集中治療室のことを指します。ハイリスクの症例に対応するための設備とスタッフを備えています。

総合診療部の休診及び診察室の活用について

病院管理課

● 総合診療部は休診中です

平成26年4月より、総合診療部を当面の間休診することになりました。

平成9年4月の設置からこれまで、どの専門診療科を受診すればよいのかわからない患者さんの診療を主に運営しておりました。

今後は、何科にかかればよいか分からない患者さんは総合受付窓口でお尋ねください。必要に応じて患者支援センターの看護師がご相談をお受けし、適切な診療科の受診手続きをいたします。

● 総合診療部診察室を利用して診察を行います

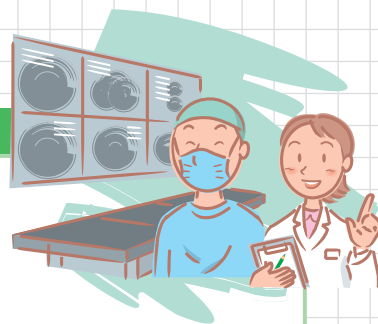
より一層診療環境の充実を図るために、総合診療部の以下5つの診察室を活用して次のとおり診察等を行います。



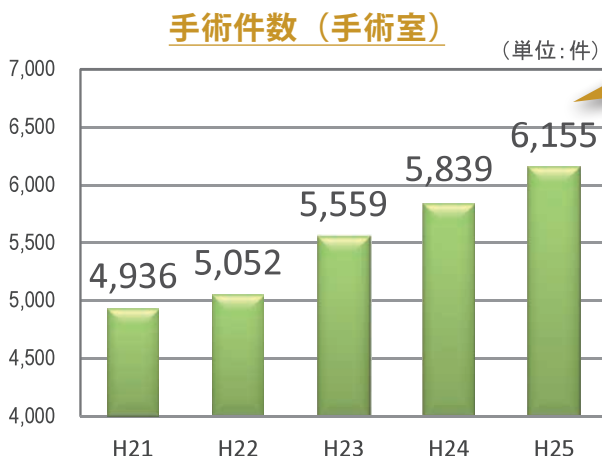
	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
診察室1	入院前支援				腫瘍内科				入院前支援	
診察室2	小児科 (発達外来)		小児科 (腎外来)		腫瘍内科					
診察室3	小児科 (発達外来)		血液内科 (移植)	漢方外来	腫瘍内科				小児科 (腎外来)	血液内科 (移植)
診察室4	小児科 (発達検査等)		小児科 (腎外来)		小児科 (発達検査等)					
診察室6	がんサポート看護外来									

クオリティインディケーター (QI) のご紹介 ～手術件数～

病院管理課経営企画室



当院では、医療の質と医療の活動度に関する実績を取りまとめ、「QI：医療の質についての指標」として、約60項目をホームページで公表しています。その中から、今回は「手術件数」についてご紹介します。



当院では、病院再開発に伴い、手術室の改修・増築を行いました。これにより、平成23年3月からは、手術室が8室→14室となり、手術件数は増加しています。

今後も、効率的で効果的な運用をめざし、手術の需要に迅速に対応できるよう努めます。

また、安全性をより向上させるため、次年度には手術室1室を「ハイブリッド手術室」へ改修する予定です。

ハイブリッド手術室とは…

手術台と高性能な放射線透視装置を組み合わせた手術室です。画像診断を行いながら手術を行うことができ、各分野の血管内治療等において、より安全で高度な治療が可能となります。

シリーズ「医療用語解説」第6回 ～入院中の他院受診とは～

医療サービス課

入院中は、原則、保険扱いで他の病院・診療所を受診することができません。(患者さん本人の代わりに家族等がかかりつけ医から継続してお薬をもらう場合も該当します。) 入院中に持参されたお薬がなくなる場合や他の病院・診療所の予約が重なっている場合などは、まず、主治医にご相談下さい。



もし、ご相談無しに他の病院・診療所を受診された場合、健康保険が使えず、費用が全額患者さん負担になりますのでご注意ください。ただし、主治医が他院での専門的な診療が必要と判断した場合は、入院中に他の病院・診療所を受診していただくことがあります。なお、この場合、他院を『受診した理由』、『診療科』、『受診日数』を診療報酬明細書に記載し、保険請求することが義務付けられています。

平成26年度～がん患者さんにご家族のための～がん教室のご案内

看護部

患者さんやご家族に、がんの治療やがんによる症状、療養に関する問題への対処法を知っていただけるがん教室を開催します。がん患者さん・ご家族・その他どなたでもご参加いただけます。1回のみのお参加もできます。



日時	テーマ	担当
平成26年10月3日(金) 10:00～11:00	「緩和ケアって知っていますか？」	緩和ケア認定看護師
	「医療用麻薬は怖くない！」	がん性疼痛看護認定看護師
平成26年11月7日(金) 10:00～11:00	「抗がん剤治療を上手に続けるコツ」	がん化学療法看護認定看護師
	「様々な放射線治療」	がん放射線療法看護認定看護師
平成26年12月5日(金) 10:00～11:00	「食事で工夫できること」	緩和ケア認定看護師
	「リンパ浮腫予防のためにできること」	がん看護専門看護師
平成27年1月16日(金) 10:00～11:00	「補完代替医療って？」	がん看護専門看護師
	「ストレスを緩和する方法を知りましょう」	がん看護専門看護師

場所：滋賀医科大学医学部附属病院 2階 第2会議室
【講義後、質疑応答を行います】



(※都合によりプログラムが変更になる場合があります。)

ご予約はこちらまで

滋賀医科大学医学部附属病院 患者支援センター (11窓口)

☎077-548-2513 (平日9:00～17:00) ※ お問い合わせは (077-548-2859) まで

参加
無料

「滋賀医科大学わかあゆ夢基金」

本学では、「人材育成と医療科学・技術の創出」ひいては「滋賀の地域医療のさらなる発展、充実」のため、「滋賀医科大学わかあゆ夢基金」を設立しております。

本基金における、①学生の教育支援 ②教育研究備品整備 ③国際留学生支援 などの事業のため、企業、団体、個人のみなさまのご支援をお願い申し上げます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.shiga-med.ac.jp/yume/>

お問い合わせ先

滋賀医科大学 総務課 TEL：077-548-2007



滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する『全人的医療』」

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さんと共に歩む医療を実践します
- 信頼・安心・満足を提供する病院を目指します
- あたたかい心で質の高い医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 先進的で高度な医療を推進します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します

滋賀医大病院ニュース第44号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

TEL: 077(548)2012(企画調整室)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。